

小学生向けプログラミング教育用オリジナルキットの開発

助成金の活用による開発の促進及び販売方法等の確立



企業概要

株式会社ワールドエリアネットワークス

平成 22 年に 3D コンピュータグラフィクス (3D CG) の制作を目的として法人を設立。平成 29 年には、レーザー加工機、3D プリンター、VR 開発機材等を常設した「デジタルものづくりスペース (デジハコ)」をオープンし、ものづくりの拠点として多くの事業者の方に利用されています。

所在地：広島市中区大手町 2-2-13

TEL 082-207-2601 FAX 082-207-2602

URL <https://wan-hiroshima.jp/>



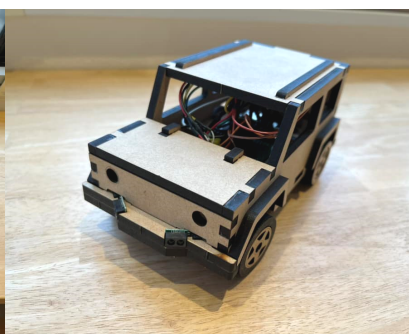
相談内容

同社では以前から、デジタルデータから紙や木、樹脂、金属などの各素材を使用して即時的に「もの」を印刷・造形加工するデジタルファブリケーションに注目し、その技術を活用して、プログラミング教育キットの開発などを行っていました。そして、国の教育方針の変更により、令和 2 年度から小学校においてプログラミング教育が必須化されたことで、再び新しい事業として検討を進めていましたが、制作コストの削減と制作時間の短縮が課題となっており、これらの課題に対応した新商品を事業化していくための取組と販売方法などに関して相談がありました。

支援内容・成果

事業化に向けた取組に関して、新成長ビジネス事業化支援事業の活用について提案するとともに、申請に係る支援を行った結果、当助成事業に採択され、小学生向けプログラミング教育用オリジナルキットの商品化を進めることができました。また、当助成事業の専門家派遣制度を活用し、利益計画の策定や今後の販売展開について、専門家からのアドバイスを受けることで、今後のビジネスモデルを明確にすることができました。

また、同社が第 30 回ひろしまベンチャー助成金に応募するにあたり、コーディネータが継続的に支援を行い、銀賞を受賞する結果につなげることができました。



教育用オリジナルキットの内容物と組立後の完成品

教育用プログラミング画面

活用した支援制度

コーディネータ

コーディネータによる支援 (令和 3 年度～令和 5 年度)

専門家派遣

新成長ビジネス事業化支援事業専門家派遣 (令和 4 年度)

補助金等

新成長ビジネス事業化支援事業 (令和 4 年度)